



信じられないようだが…本当なのです。第1に、アームの実効質量が大きいと軽針圧での追従性が目立って悪くなり、そりかえったレコードでは針圧を大きくしないとトレースできなくなります。そうなるとうハイコンプライアンスカートリッジもなにもありません。第2に、感度が悪いと、レコードの偏心の影響を受けたり縦方向変調の信号再生が悪化します。スタックスのトーンアームUA-7/70では、剛性の大きな軽合金を巧みに加工して実効質量を大幅に軽減。低域共振周波数 f_0 も7-12Hzという理想的な値をとり、さらに精密2点支持サポートで感度わずか5mg未満。上下方向には2個のダンパーがシリーズダンピング効果を発揮、 f_0 のピークをおさえるとともに0.1gでも安定したトレースが可能です。あなたのアームをUA-7/70に変えると音が変わるかも知れません。でも、その変わった音がカートリッジ本来の再生音なのです。

トーンアームが変わると
音も変わるという話。

multiuse-integrated-tonearm
UA-7 ¥19,500 / UA-70 ¥21,500
(15cm type) (40cm type)

新製品コンテイナー型トーンアーム
EST-205の発表コンサート

10月26日(木)PM1:00-4:00
27日(金)PM4:00-7:00
東京都豊島区豊島区民センター5F音楽室
(豊島区役所ビル)

*カタログのご請求はS11係へ
東京都豊島区雑司が谷1-25-5

STAX

〒177
TEL: 03(398)7227

スタックス工業株式会社
本社試験室は火・木・土及び
第1日曜日に開いております